

第2回 千葉市ふれあい自然観察会

秋の谷津田を楽しもう！～どんな生き物がいるのかな？～

武田宏子(千葉市)

日 時：2022年9月25日（日）10時～12時 天気：晴れ

場 所：千葉市水辺の郷公園 小山町谷津田

参 加 者：16名（大人8名 子ども8名）

担当指導員：川北 芳我 山下 武田 伊藤（事務局：運営）

YPP(谷津田プレーランドプロジェクト)の稻富さん夫妻

台風の影響が心配でしたが、秋晴れの下、小山町谷津田の自然を楽しみました。受付でコロナ健康観察後、危険な生き物、捕獲した生き物は元に戻すという話をして出発。参加の子ども達は、幼児や低学年の学童でしたが、生き物大好き豆博士もいて、活気に満ちていました。皆さん初参加でした。参加者の感想も、予想以上に生き物がたくさんいて、詳しい説明も聞くことができました。ヤゴの種類の多さに驚きました。大人も子どもも大興奮。普段の生活では体験できない貴重な時間をありがとうございましたと大満足。YPP 稲富さんのおかげで、じっくり生き物と向かい合えたことが良かったです。



田んぼへの道すがら、子どもたちは虫取りに夢中。こんなにかわいい虫さんがいたよと示す指導員。子どもたちの目が輝きます。クロコノマチョウの幼虫。草を食べているのだね。生き物いっぱい、なかなか前に進みません。



稻刈り後の田んぼや水路で生き物ゲット。金網を入れると、生き物がぞろぞろ！！やった！！これは、ゲンゴロウ？ちょっと違うな。これはヤゴ？自分で、その生き物にあった名前を付けてねと稻富さん。親子で夢中です。



いろいろなヤゴがたくさん！！ギンヤンマ、オニヤンマ、イトトンボ、カワトンボ・・・図鑑や虫眼鏡や顕微鏡で調べてみよう。ホトケドジョウ、メダカ、エビ、ザリガニ、ニホンアカガエル、コオイムシ、トンボ、クモ、カワニナ



田んぼには生き物がいっぱいいるね。お米づくりを続けていくと、いろいろな生き物が助け合って生きているのだよと YPP 稲富さん。自分がゲットした生き物としっかりふれあい大満足の子どもたちでした。